

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2011.3.6(水谷)

日時 2011年3月6日(日) 10:00~15:00 天候: 晴れ

活動場所 うるおいの森 天白溪湿地周辺

作業 湿地周辺のササ刈りと常緑樹の伐採

集合場所 東山テニスセンター南 ユウカリ畑臨時駐車場

参加者 会員30名(内子供3名)、企業(FX社)11名(内子供3名) 合計41名

3月6日は冬籠りをしていた虫たちが地上にはい出してくるという啓蟄。昨日の地域苗木植樹に引き続いての作業にも拘らずFZ社の方々を含め総数41名の皆さんが参加してくれました。

作業に先立ち、参加シールが3つ揃ったお子様(加藤さん、杉山君)を表彰。つづいて滝川代表から、この湿地の水を調査した、かなりの有機物が流れ込んでいる、出所や原因につき調査中です、との報告、また鬼頭リーダーからは昨日大坂池の周辺に92本の地域苗木を植えたので将来を楽しみにしてくださいとの紹介がありました。

企業の皆さんと、会員の皆さんの二手に分かれ作業を開始しました。最初は小寒く感じたのに、夢中でササやヤツデ、アオキ、ノイバラなどを刈り進めるうちにうっすらと汗ばむほどになりました。天白溪は定期的に入れているためか植物の繁茂が未だして、作業は比較的楽に進めることができるようになりました。

湿地の水たまりにはアカガエルの卵がいっぱい!そして前回から目につくようになった水中のアオミドロの上には、小さな小さなオタマジャクシが団円で休憩中、アオミドロをかきだそうと意気込んだ手を止めざるを得ないほどでした。運のいいアオミドロです。

啓蟄の日だというのに昆虫に巡り合えなかったのは残念でした。

あっという間に修了の時間に。湿地周辺はずいぶんさっぱりし空がすっきり見えるようになりました。皆で大事にしているミツバツツジも今年はさらに大きくなり間もなく上品な花を咲かせることでしょう。

ちびっこ森づくり参加一表彰



多少の汚れはなんのその、アカガエル産卵は今年も



一足お先に!飛び出したオタマクンたちです



ギフチョウウの幼虫がだいすきな草の花、わかるかな?



今日の作業の成果です



鳥インフルエンザ?シジュウカラのなきがらが・・・

